

改善計画書

施設名 特別養護老人ホーム アガベホーム (担当者 草川 春美)

(作成年月日 平成 31年 1月12日作成)

改 善 事 項 等								施設コメント
(施設として特に優れていること)	1	理念と事業計画を多くの機会を通じて伝えていくが、入居者・職員の満足のためにより一層の浸透を深めていく必要があります。						
	2	ユニットリーダー会議、事故防止委員会、感染症予防委員会、食事委員会、苦情受付委員会、身体拘束廃止委員会、カンファレンスを通して個別のケアに活かしています。						
	3	施設のユニットやフロア内に臭いの残らない工夫として次亜塩素酸ナトリウムを使用した空間清浄機を設置し、清潔で快適に暮らせる環境を作っています。						
	4	月に一度手作りのお菓子と好みの飲み物を提供し、生演奏の音楽等でご家族も一緒に楽しく参加していただいています。						
	5	緊急時の対策については自家発電機を整備して、地域との連携については、地域の中心部への更なる協力を得ながら活動を広めていきます。						
		課題・改善点	達成目標	期間	開始時期	達成時期	改善スケジュール(人・予算・情報・手順等)	担当
(取り組み)	1	理念や基本方針を職員へ周知徹底していく。	職員全員が理念を理解し、業務に従事していく。	3か月	2019/4/1	2019/6/30	①理念を掲示する。 ②職員が理解して共有できるように研修や会議等で伝えていく。	理事長、施設長
	2	認知症に対する職員の理解をさらに深める。	職員が理念に基づいたケアができるようになる。	1年	2019/4/1	2020/3/31	①認知症に関わる年間研修計画を作成する。 ②入居者の尊厳やプライバシーの保護について会議等で伝えていく。	施設長、ユニットリーダー、法人本部
	3							
	4							
	5							
(工夫)	1	現状に合わせたサービスの見直しのために職員の意識啓蒙を図っていく。	職員のモチベーション向上につなげる。	1年	2019/4/1	2020/3/31	①現場に向き、現状の把握を行う。 ②年に1回職員の意向アンケート調査を行う。	施設長、法人本部
	2	職員からの改善提案を聞く機会を作っていく。	リーダー・施設長と共に各職員が話し合える場を作り改善につなげていく。	1年	2019/4/1	2020/3/31	①改善提案を話し合い、検討して具体的に計画して実現していく。 ②全職員が周知徹底するように伝える。	施設長、ユニットリーダー
	3	入居者・家族との意思疎通や意見を聴くための働きかけを行う。	いつでも話せる環境と雰囲気をつくる。	6か月	2019/4/1	2019/9/30	①年に1回の家族アンケートを実施し、入居者・家族からの意見を具現化する。 ②入居者懇談会で説明する。	施設長、ユニットリーダー、生活相談員
	4							
	5							
(予算化)	1	職員間で業務サポートができる体制をつくる。	働きやすい職場環境にする。	1年	2019/4/1	2020/3/31	①会議等で発信する。 ②有給休暇の取得や時間外勤務の管理をする。	施設長、法人本部、ユニットリーダー、生活相談員
	2	職員教育、人事管理体制を整える。	適正な評価で一人ひとりの職員が理念に基づいた判断ができるようになる。	1年	2019/4/1	2020/3/31	①全職員に発信する。 ②個々の職員に基づいた人材育成を行う。 ③面接によるフィードバックを行う。 ④年に1回職員の働き方等の意向調査を行う。 ⑤職員のキャリアアップに応じた研修を提案する。	施設長、法人本部、ユニットリーダー
	3	中長期・事業計画について、職員が理解できるように協同し共有化を図る。	中長期・事業計画を共有し、意識して業務を遂行する。	1年	2019/4/1	2020/3/31	①リーダー会議、ユニット会議で発信する。 ②PDCAにより実施する。	施設長、法人本部
	4	嚥下困難な入居者も含めた全入居者の口腔ケアを充実させていく。	入居者の状態に合わせた口腔ケアを実施していく。	1年	2019/4/1	2020/3/31	①歯科医師、歯科衛生士による訪問指導を受け、入居者個々に合わせた食後の口腔ケアを図る。	看護師、ユニットリーダー、生活相談員
	5	情報公開にさらに積極的に取り組む。	家族・関係機関だけでなく、広く施設の広報活動を行っていく。	1年	2019/4/1	2020/3/31	①ホームページに情報の公開と、広報誌を作成して発行する。	施設長、法人本部